



◇面接でうまく答えるためのヒント★

面接には、必ずといっていいほど面接官が発する定番の質問があります。主に「自己紹介系の質問」と「志望動機系の質問」です。今回はうまく答えるためのヒントをお伝えします。

自己紹介系の質問に対しては、要点を絞って自分を表現する！

質問① 簡単に自己紹介をしてください。

ヒント 自分の良さをよく表現できる事例を絞って話しましょう。具体的な出来事と、それによって表される自分のアピールポイントをセットにして話すとうまく自分の魅力が伝わりやすくなります。



自分の強みがうまく伝わる話し方って？

質問② 高校生活の一番の思い出は何ですか？

ヒント 楽しかったこと、嬉しかったこと、感動したことを具体的に紹介して、その経験で何が得られたかという自己PRも併せて紹介しましょう。

質問③ 現在通っている学校の校風や特色を教えてください。

ヒント 校風や教育方針などを急に聞かれても答えられない人もいるでしょう。この機会に一度自分の通う学校のことを振り返っておきましょう。生徒手帳などを読み返してみるとヒントが見つかるかもしれません。



★一緒に働きたいと思える ★仕事も頑張ってくれると期待できる

⇒面接官がこの2点を感じてくれれば自己紹介は成功です。難しく考えずに明るくハキハキと自己紹介をしましょう。

志望動機系の話をするときには、事前の勉強が欠かせない！

質問① 当社を志望した理由を教えてください。

ヒント 高校生の場合は学校の先生に推薦された会社を受けることがあると思いますが、その理由だけでは働く意欲が伝わりません。自分の考えを必ず付け加えるようにしましょう。



質問② 当社の業務内容は知っていますか？

ヒント 会社案内や求人票に書いてあることには、必ず目を通しておきましょう。他にも社長の名前や従業員数を聞かれることもあるので、持っている資料は暗記する位によく読んでおくようにしましょう。

質問③ 社会で働くことは学生時代と何が違うと思いますか？

ヒント 「志望動機」とは少し違いますが、働くことへの意欲や覚悟をきく質問です。社会に出ることやその会社で働くことは高校時代と何が違うのか、面接の前によく考えておくといいでしょう。

★真剣に働く意欲を持っている ★仕事に関する最低限の知識を勉強している

⇒この2点をきっちりアピールして「この会社のことを本気で考えている」ことを伝えられれば成功といえるでしょう。

(資料出所 厚生労働省「高校生就職ガイダンス」より)

◇先輩からのアドバイス

村山 李さん(19)
郡上北高校 卒



坂本 夏鈴さん(18)
郡上高校 卒



現在の仕事内容は？

宿泊のお客様に対するフロント業務や、食事の準備、接客、片付け等をしています。

この会社で働こうと思った理由

村山さん:ウエディングの仕事をしたかったので、結婚式ができるホテルを探していたところホテル積翠園を見つけ、働きたいと思いました。

坂本さん:自分の出身地である郡上八幡で観光の仕事がしたいと思い、様々な企業の見学をしていく中でホテル積翠園は雰囲気明るく、清潔にされていたので興味を持ちました。

仕事のやりがいとは？

大人数の宴会などは特に忙しく大変ですが、「ありがとう」と言われたときは本当に嬉しく思います。

また、宿泊のお部屋が多くない分、お客様一人一人と関わり、おもてなしをすることが出来ることも魅力ですね。

勤務先

奥濃飛白山観光(株)



水の都 郡上八幡 積翠園



地元で働くことの魅力

地元でやりたい仕事ができるのであれば、郡上で地元の方とふれあいながら働きたいと思いました。観光にみえるお客様を通して、改めて郡上の良さに気付くこともあります。あとは実家で暮らすことで金銭的な余裕ができますね。

就職活動に関して

やりたい仕事の方向性を早目に決めて、職場見学は複数社行くと良いと思います。企業の雰囲気や従業員の様子などを実際に見るとイメージが変わることもあります。内定をいただいてからは、仕事をするうえで郡上のことを知っておかなければならないので、図書館で郡上の観光の本を読んで勉強していました。

みなさんへのメッセージ

就職してから「あれをやっておけばよかった」と後悔しないよう、失敗を恐れずにどんどん挑戦してください！部活など、何かをやり遂げることも大切だと思います。

<編集後記> 会社見学にも行き、応募企業も決まってきたところだと思います。来月からの選考試験に備え、今から準備をしておきましょう。志望動機の「その仕事に就きたい理由」と「その会社に入りたい理由」をきちんと説明できるよう、応募先についてよく理解しておく必要があります。意識して事前に情報収集をしましょう。(A)